

プログラム

13:00 - 13:05 開会の辞

13:05 - 13:45

セッション I 画像診断ほか 座長 加治 建、コメンテーター 黒田 達夫

1. 脾 SANT の一例

関西医科大学 放射線科 寺澤 理香

2. 術前診断できた副脾茎捻転の 1 例

金沢医科大学 小児外科 桑原 強

3. 腹腔鏡下脾臓摘出術後の splenosis が原因のイレウス症例：その後の経過

北野病院 小児外科 佐藤 正人

4. 肝内脾症の初期ステージについて

信州大学 組織発生学 佐々木 克典

5. 摘脾後重症感染症とその予防

帝京大学 外科 飯沼 久恵

13:45 - 14:25

教育講演 I

司会 濱田 吉則

『 Aspects of the Medical History of the Mysterious Organ Spleen 』

Bernhard Panning (Hannover 医科大学麻酔科前教授)

14:30 - 14:50

教育講演 II

司会 濱田 吉則

『 胃がんと摘脾 』

井上 健太郎 (関西医科大学外科学講座准教授)

14:50 - 15:00 休憩

15:00 - 15:40

セッションII 脾温存手術など 座長 河野 美幸、コメンテーター 土岐 彰

6. 第10病日に診断された遊走脾に伴う脾捻転の一例
藤田保健衛生大学 小児外科 宇賀 菜緒子
7. 遊走脾に対する腹腔鏡下脾腹膜外固定術
鹿児島大学 小児外科 山田 耕嗣
8. 脾嚢胞の2例
長野県立こども病院 外科 服部 健吾
9. 脾臓温存に苦慮した脾体部腫瘍の1例
国立成育医療研究センター 外科 田原 和典
10. Right heterotaxia に S 状結腸穿孔を発症した1例
新潟大学 小児外科 小林 隆

15:40 - 16:12

セッションIII 脾外傷 座長 佐藤 正人、コメンテーター 北川 博昭

11. 分娩外傷による新生児脾損傷の1例
関西医科大学 小児外科 濱田 洋
12. 選択的脾動脈塞栓術が有効であった外傷性脾損傷の1例
山口大学 放射線科 田辺 昌寛
13. 当院における外傷性脾損傷症例の後方視的検討
北野病院 小児外科 遠藤 耕介
14. 当院における小児外傷性脾損傷の治療戦略
聖マリアンナ医科大学 小児外科 北川 博昭

16:15 - 16:55

特別講演

司会 安藤 久實

『重症外傷に対する治療戦略と課題』

平川 昭彦（藤田保健衛生大学 災害・外傷外科教授）

16:55 - 17:35

セッションIV 門脈圧亢進症 座長 諸富 嘉樹、コメンテーター 仁尾 正記

15. 当院で外科治療を行った先天性門脈体循環シャント症例のまとめ

大阪大学 小児外科 高間 勇一

16. 治療終了 20 年後に Budd-Chiari 症候群を呈した肝芽腫の 1 例

埼玉県立小児医療センター 杉山 正彦

17. 発熱を契機に 1 歳で Caroli 病と診断され、経過中に門脈圧亢進症が進行した 1 例

北里大学 小児外科 追木 宏宣

18. 胆道閉鎖症術後長期フォロー例における門脈圧亢進症、脾動脈瘤に対して
コイル塞栓術を施行した 1 例 兵庫県立こども病院 小児外科 山木 聡史

19. 胆道閉鎖症自己肝生存例における門脈圧亢進治療の影響について

東北大学 小児外科 佐々木 英之

17:35 - 18:07

セッションV 肝移植 座長 鈴木 達也、コメンテーター 猪股 裕紀洋

20. 乳児生体肝移植後早期の門脈血栓症に対する門脈ステント留置

熊本大学 小児外科・移植外科 大矢 雄希

21. 遅発性門脈狭窄に対してステント留置術を行った後も脾機能亢進が残存する 1 例

大阪市立大学 小児外科 林 宏昭

22. 小児生体肝移植におけるグラフト肝重量と脾重量の検討

九州大学 小児外科 高橋 良彰

23. 脾容積からみた胆道閉鎖症肝移植適応と時期の検討

慶應義塾大学 小児外科 高橋 信博

18:07 - 18:12 次期会長挨拶

18:12 - 18:17 閉会の辞

18:30 - 20:00 懇親会、ミニコンサート（クラリネット、ピアノ）